

本年度も「トップマネジメントセミナー」を開催します。

～テーマは「地域が支える医療」～

全国市町村国際文化研修所（J I A M）

○ 「地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム」（津島市）

去る平成22年2月21日（日）に、愛知県津島市において、市・厚生連海南病院・津島市民病院が共催して「みんなで取り組む地域医療」をテーマとする「地域医療と健康生活を守るためのシンポジウム」が開催されました。

この「シンポジウム」には、市内外より医療関係者・市民・市議会議員・行政職員ら、およそ150名が参加されました。自治医科大学地域医療学センター長の梶井英治先生と同センター助長の神田健史先生を講師に迎え、梶井先生の基調講演の後、参加者と両先生と



自治医科大学地域医療学センター長梶井英治先生の基調講演風景

で意見交換が行われ、「潜在医師や看護師の復帰支援策」、「1次医療としての開業薬局の役割」、「病院ボランティアの活動」等の話題が上がり、1時間にわたり熱心なやり取りがなされました。

また、「シンポジウム」の参加者に地域医療を守り育てる活動を進めていくことに協力いただける方を呼びかけたところ、30名の方々の賛同が得られ、今後、この活動が広がっていくきっかけとなるシンポジウムとなりました。

津島市では、引き続き2回のシンポジウムの実施を予定するなど、地域医療を守り育てる活動の「輪」



会場（津島市民病院1階アトリウム）の様子およそ150名が参加された

を拡げていくこととしています。

○ J I A Mトップマネジメントセミナー

ところで、この津島市で開催されたシンポジウムは、全国市町村国際文化研修所（J I A M）において、平成21年7月23日（木）～24日（金）に開催した「トップマネジメントセミナー」のフォローアップ事業を活用したものでした。

この「トップマネジメントセミナー」は、平成21年度から新たに設けたセミナーで、市区町村長、市区町村議会議員及びNPOの代表者等を対象とし、それぞれの立場から現在の地方行政を取り巻く諸課題について考えるものです。平成21年度は、神奈川県開成町、長野県泰阜村及び愛媛県内子町から町村長さん御本人に、岩手県金ヶ崎町、福井県高浜町及び福井県若狭町から副町長さんに御参加いただきました。



梶井 英治 氏 講義風景

セミナーの実施にあたっては、地域医療のさまざまな課題の中でも、特に、市区町村や医療機関が地域住民とともに地域医療を支えていく「地域が支える医療」をテーマとして、講師と参加者が共に考え、意見を交換し、参加者が各自治体の現場で提案可能なモデル的プラン作りに取り組むことができる「研究会」を目指したところです。

具体的な内容としては、まず初日に、「地域医療の課題と方向性」と題しての自治医科大学 梶井先生による基調となるお話しの後、同大学 神田先生も加わり、事前アンケート等を活用しながらグループディスカッションを行いました。



平井 愛山 氏 講義風景

さらに、千葉県立東金病院長 平井 愛山氏およびNPO法人地域医療を育てる会理事長 藤本晴枝氏から取組事例の紹介をいただいた後、受講者、講師とともに当該事例と受講者の自治体との比較を行いながらのグループディスカッションを行いました。

2日目に入り、引き続き、梶井先生、神田先生のご指導のもと、グループワークとして、前日までのディスカッション

等を踏まえた「地域医療機関と住民との協働を促すためのアクションプラン（案）」を作成し、午後からは、各グループが作成したアクションプラン（案）を記者会見形式で発表し、参加者全員と質疑、意見交換を行ったところです。

このように、このトップマネジメントセミナーでは、ご参加いただいた市区町村長、議員、NPOの代表者等の方々が、ディスカッションやグループワークを通して、それぞれの立場から意見交換を行う



藤本 晴枝 氏 講義風景

ことにより、各自の経験や知恵を共有するとともに、これからの地域医療の方向性を具体的に検討していただきました。

さらに、このセミナーを通じて学んだこと、そして、構築された人的ネットワークを今後の地域医療の充実に生かしていただきたいと考えており、そのため、先に紹介した津島市でのシンポジウムの実施に際しての講師の派遣、各地域の実情に即したプラン作成への助言など、様々なフォローアップを実施したところです。



アクションプラン（案）発表風景

## ○ 平成22年度トップマネジメントセミナーのご案内

JIAMでは、平成21年度に引き続き、「地域が支える医療」をテーマに「トップマネジメントセミナー」を下記要領により開催します。町村長さん、副町村長さんの積極的なご参加を心からお待ちしています。また、「トップマネジメントセミナー」参加者のセミナー後の活動を支援するために、各団体で企画されたシンポジウムに講師を派遣するなどの

「フォローアップ」を今年度も用意いたしますので、併せてご活用いただければ幸いです。  
JIAMでは、「トップマネジメントセミナー」への参加、さらにはフォローアップを活用した実践活動を通じて、地域医療機関と住民との協働の輪が広がっていくことを心から期待しています。

平成 22 年度「トップマネジメントセミナー」開催要領

日 程：平成 22 年 8 月 19 日(木)～20 日(金) 1泊2日

場 所：全国市町村国際文化研修所 (JIAM)

(滋賀県大津市唐崎 2 丁目 13 番 1 号)

募集人数：24 人 (市区町村長等、市区町村議会議員、NPOや住民組織の代表等各  
8 名を予定)

経 費：8,200 円

申込期限：7 月 15 日(木)まで

申込方法：JIAM HP (<http://www.jiam.jp>) から「受講申込書」及び「申込時アンケート」をダウンロードし、必要事項を記載の上、JIAM まで FAX (FAX:077-578-5906) にてお申し込みください。

その他：募集人数を上回るお申込をいただいた場合の扱いなど詳細は、JIAM HP をご覧いただくか、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先：(財)全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所 (JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎 2 丁目 13 番 1 号

TEL:077-578-5932 FAX:077-578-5906 E-mail:kenshu@jiam.jp